

研究チーム紹介

農薬研究室には4つのチームがあります。各チームの概要について紹介します。

殺虫剤チーム

新農薬の共同開発に取り組んでいます。

殺虫剤抵抗性害虫および新たな難防除害虫の防除対策に取り組んでいます。

新規殺虫剤の評価を行っています。

＜主要テーマ＞

- 新農薬の共同開発（水稲用ウンカ剤ピラキサルトTM、園芸用殺虫剤ジェイエース）
- 水稲箱処理剤の効果・特性の評価
- 難防除害虫の防除法の確立（アザミウマ類、コナジラミ類、カイガラムシ類）
- 薬剤抵抗性対策と防除法の確立
- 省力的防除技術、IPM（総合的病害虫管理）技術の確立
- 販売中止農薬の権利継承・継続供給（果樹・茶用殺虫剤スプラサイド）



殺菌剤チーム

より効率的で確実な防除対策の確立を目指し、新農薬の共同開発や評価を中心に取り組んでいます。

＜主要テーマ＞

- 主な対象病害：イネいもち病、野菜類うどんこ病・灰色かび病・べと病 など
- 新規薬剤の特性評価
- 新農薬の開発：アミスターエイト、テクリードCフロアブル、汎用性殺菌剤ペンコゼブ



除 草 剤 チーム

ノビエを始めとする主要な強害雑草や、各地で問題になっている SU 剤抵抗性雑草に有効な薬剤の開発、田植同時散布のような省力技術の開発を行っています。

＜主要テーマ＞

- 新規農薬の探索・共同開発（残効が長くコストパフォーマンスの高いヒエ剤オキサジクロメホン、SU 剤抵抗性雑草の特効薬テフリトリオンなど）
- 共同開発剤を活用した混合剤の開発
- SU 剤抵抗性雑草など難防除雑草の防除対策
- 各種除草剤の特性把握に関する試験



環 境 ・ 化 学 チーム

省力・安全で環境にやさしい新規薬剤や施用技術の開発、および安全・安心な農産物作りを支援する技術の普及に取り組んでいます。また、全農共同開発農薬の品質管理などに取り組んでいます。

＜主要テーマ＞

- 新規薬剤の開発・登録に関わる試験研究
- 省力的かつ環境に配慮した新製剤・防除法の開発・評価試験
- 取扱農薬の品質維持向上のための試験研究
- 農薬の環境中での挙動に関する試験研究

